

そらんぽへ行こう

☎ 四日市公害と環境未来館 (TEL) 354-8065 (FAX) 329-5792

「四日市市環境フェア」で楽しく学ぼう！

四日市公害と環境未来館は、12月13日(土)にじばさんで「四日市市環境フェア」を開催します。

このイベントは、環境活動団体などが協働した展示やワークショップなどを通して、公害や環境について考え、学んでもらうことを目的としています。今回は、自然の材料を使った工作体験や、環境を守る取り組みの展示以外に、食品ロス削減の取り組み「フードドライブ」も開催します。

フードドライブとは、自宅や事業所で眠っ



昨年開催の「四日市市環境フェア」の展示ブース

ている食材を持ち寄り、その食品を必要とする支援団体などに寄付する活動です。集める食品などは下記二次元コードを参照ください。

また、三泗地区の小・中学生による「公害・環境に関する研究作品展」の表彰式・研究発表会などを同時開催します。

本市の環境の取り組みについて楽しく学び、身の回りの環境問題などを改めて考える、行動するきっかけにしていきたいでしょうか。



市ホームページ

文化財さんぽ

☎ 文化課 (TEL) 354-8238 (FAX) 354-4873

国の特別天然記念物 ニホンカモシカ

市の西側に広がる鈴鹿山脈は、三重県内で「カモシカ保護地域」に指定されており、水沢地区の山間部にはニホンカモシカが生息していると考えられています。

ニホンカモシカは、日本だけに生息する貴重な動物で、オス・メスともに短い2本の角が生えています。山の岩場や森の急斜面などで暮らし、常緑広葉樹の葉や樹皮などを好んで食べ、同じ場所に排泄する「ため糞」や、木に角をこすりつけ表面の皮膚をはがす「角



ニホンカモシカ

と研ぎ」の習性があります。名前から「シカ」の仲間と思われがちですが「ウシ科」に属しています。

近年、鈴鹿山脈ではニホンカモシカの目撃情報が極端に少なくなりました。原因の一つとして、餌となる好みの植物の減少が考えられます。

ニホンカモシカは皆で守らなければならない特別な存在です。もし山間部で見かけたら、静かに見守ってあげてください。